

菜の花通信in甘楽町

発行：菜の花プロジェクトin甘楽
連絡先：群馬県甘楽郡甘楽町白倉18-13
TEL 0274-74-6442携帯 0903-069-4306
強矢デザイン事務所内

おつかれさま
でした！

たねまきに19名が参加！

9月24(土) 小幡、中小路、町営駐車場集合

心配されていた天候も、小雨が降ったり止んだりという条件の中でしたが、どうしても種をまかなければというかたい決意の元、元気に種まきを行いました。

まず開会の挨拶を強矢が行い、今までの経過と町づくりの種まきを強調しました。続いて茂原町長が激励のあいさつしてくれました。町としてもこのプロジェクト事業に期待し、協力してゆく旨の挨拶でした。

開会式を終わり、早速種まきに移りました。まず、ロープを90cm間隔に張り、その上を足で踏んで跡を付け、その穴に種を3粒程落として行くのですが、つい数が多めになってしまいます。種まきの機械を最初使っていたのですが、どうやら、人間の手でまいたほうが確実なようです。

集まってくれたメンバーは、会員の8名の他、町より3名、ボランティアの方が8名(子ども含む)、中には前橋から高経大の学生さんが卒論のテーマにしたいということで参加してくれました。

小幡、中小路を1時間その他の畑を順次種まきして移動し、12時頃に終わることができました。昼食は物産センターで「桃太郎弁当」をみんなで食べましたが、みんなおいしいと大好評でした。作業後の食事はいいものですね。参加してくれた皆さん本当にご苦労さまでした。今後、草取りや追肥作業、また、あと1ヶ所の畑への苗植え等も予定しておりますのでご協力下さい。



強矢代表あいさつ



茂原町長あいさつ



作業風景



子どもお手伝い



ロープを最初に張ります



参加者



ボランティア参加の大学生

県の情報交換会に7名参加 9月22日午後2時より



参加者

9月22日の木曜に県庁にて、菜の花プロジェクトに名乗りをあげている団体を集めての情報交換会が行われました。甘楽町からは町職員含め6名で参加しました。角田環境室長の挨拶の後、各地での取り組みの様子などを報告しました。高崎鼻高の町をキレイにする会は、コスモスなどの景観づくりで有名ですが、来年は菜の花を咲かせたいとのこと、会員も80人もいるそうです。子持村、中之条町は行政が菜の花プロジェクトを推進するのだそうです。どうやら種まきは甘楽町が一番早いらしく、種の入手がまだの団体がありました。刈り取りや搾油などのことについても手さぐり状態で、情報が欲しいとのことでした。甘楽町としては月2回の集まりを大事に続け、これからの課題にみんなで知恵を使いながら楽しんで行きたいと思います。

群馬よみうり、全国農業新聞、JA甘楽富岡広報に菜の花プロジェクトin甘楽が登場

種まきをマスコミに取材してもらい、広く私達の活動をアピールすることができました。群馬よみうりは9月22日付けで県内の菜の花プロジェクトとBDFの現状を報道。JA甘楽富岡では緑の風で紹介してくれました。同じ内容が全国農業新聞に掲載されました。その結果「種を搾ってもらいたい」「私の町でもやりたい」など反響がありました。地元甘楽町からの反応が今ひとつです。環境問題に興味、関心のある人や団体がずいぶんあることを再認識しました。今後そういうところと協力できるところは協力して行ければと思います。ただ、種の種類ひとつとっても、品種によってエルシン酸を含むものがあるなどの細かい問題を知らずに行動を起こすところもありそうなので、甘楽町としては、しっかり品質管理の行き届いた油を作ることが大事だと思います。



JA甘楽富岡 みどりの風



なたねの発芽が始まりました！

4ヶ所の畑の菜種は順調に発芽し、元気に育っています。一度皆さんも見に行ってみてはいかがでしょうか？

今月の定例会 10月6日(木) 10月20日(木)
午後7時30分 ら・ら かんら